

観光立国ショーケース 釧路市の 観光立国戦略

釧路市長 蝦名大也

阿寒湖（阿寒国立公園）

1

Super Fantastic KUSHIRO

世界トップクラスの
自然に抱かれ、
自然との共生文化を
体感するカムイの休日

INDEX

釧路市の
あらまし

DMO
計画と課題

規制改革
に関する
要望

それ以外の
今後の取組
支援要望

釧路市の
観光立国戦略

釧路市のあらし

- 人口：176,221人（平成28年2月末現在）
- 面積：1,362.75km²（参考 香川県 1,876.72km²）
- 二つの国立公園「釧路湿原」「阿寒」
- 二つの特別天然記念物「タンチョウ」「阿寒湖のマリモ」
- たんちょう釧路空港、釧路港、釧路駅、道東道阿寒ICなどの交通の要所
- 東北海道の中核・拠点都市

釧路市のあらし

釧路⇔札幌 = 東京⇔名古屋



釧路市のあらし



釧路市のあらし

- 平成17年、合併により釧路市誕生。
- 平成18年度、平成28年までを計画期間とする「釧路市観光振興ビジョン」策定。

以降、観光を市のリーディング産業とする観光地域づくりを推進。

- 平成28年度、あらたな「釧路市観光振興ビジョン」策定予定。

釧路市のあらし

- 平成22年、釧路市と弟子屈町をエリアとする「釧路湿原・阿寒・摩周観光圏」認定。

同27年「水のカムイ観光圏」認定

- 平成27年、釧路市を含む広域観光周遊ルート「アジアの宝 悠久の自然美への道ひがし 北・海・道」認定

釧路市のあらまし～水のカムイ観光圏

美しい霧や高い透明度で有名な「摩周湖」、世界でも希少なマリモとフロストフラワーの「阿寒湖」、わが国最初のラムサール条約登録湿地でカヌーなどエコツーリズムを楽しめる「釧路湿原」など「水のカムイ（神）」によってもたらされた雄大で多様な自然、その自然と共生してきた歴史文化を、来訪者の方々にもより深く触れ、五感で体感していただくことをコンセプトとする釧路市と弟子屈町をエリアとする国土交通大臣認定の観光圏

水のカムイ観光圏

「水のカムイと出会う旅へ」Explore the spirit of KAMUY, Deity of water ～釧路湿原・阿寒・摩周～
「水のカムイ」によってもたらされた雄大で多様な自然、そしてその自然と共生してきた歴史文化との出会い

【国の支援及び特例内容】
観光地域ブランド確立支援事業

【観光圏の区域】北海道釧路市、弟子屈町
 【観光圏整備計画の期間】平成27年4月1日～平成32年3月31日
 【主たる滞在促進地区】釧路滞在促進地区、阿寒滞在促進地区、川湯・摩周滞在促進地区
 【数値目標の設定(平成27年度→31年度:主たる滞在促進地区)】
 来訪者満足度(大変満足):18.2→19.2% 来訪者旅行消費額:23→25千円/人 のべ宿泊数:1,490.0→1,520.0千人泊 宿泊者のリピーター率:58.7→61.0%
 滞在プログラム参加者数:0→250人 滞在プログラム満足度:0→27.8%
 【観光地域づくりプラットフォーム】一般社団法人釧路観光コンベンション協会 会長 中山 勝範

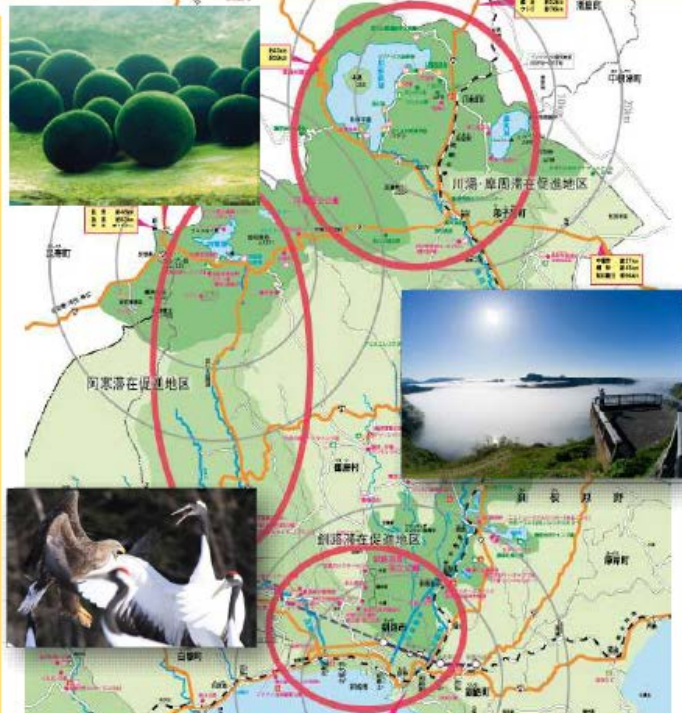
主たる滞在促進地区を起点とした滞在プログラムの取組

- ・「水のカムイ」体感！滞在プログラムの開発(H27～31)
- ・「水のカムイ」体感！公共交通網の整備等(H27～31)



住民に対する意識啓発取組

地域の観光関係者やガイド、観光案内所スタッフ、住民などを対象、ニーズを勘案したテーマを設定した研修等による人材育成や地域づくりのセミナー等を年2～3回程度実施する。



主たる滞在促進地区の取組

- ・来訪者調査(H27～31)
- ・連泊・滞在化の促進(H27～31)
- ・食物アレルギーや世界からのお客様など多様な旅行者へのおもてなし向上(H27～31)
- ・国際化対応等整備事業(H27～31)
- ・ブランドコンセプトを体感する食の研究開発(H27～31)
- ・観光施設・イベント等のおもてなし向上(H27～31)
- ・ショッピングの魅力向上事業(H27～31)
- ・バス、レンタカー・観光タクシー等交通の利便性等向上事業(H27～31)
- ・情報発信の強化(H27～31)
- ・情報インフラの整備(H27～31)

その他事業(プロモーション等)

「水のカムイ」ブランドのコンセプトを来訪者が体感できる滞在プログラムの研究開発や、マーケティング調査等、ブランド戦略を策定する。

釧路市の観光立国戦略

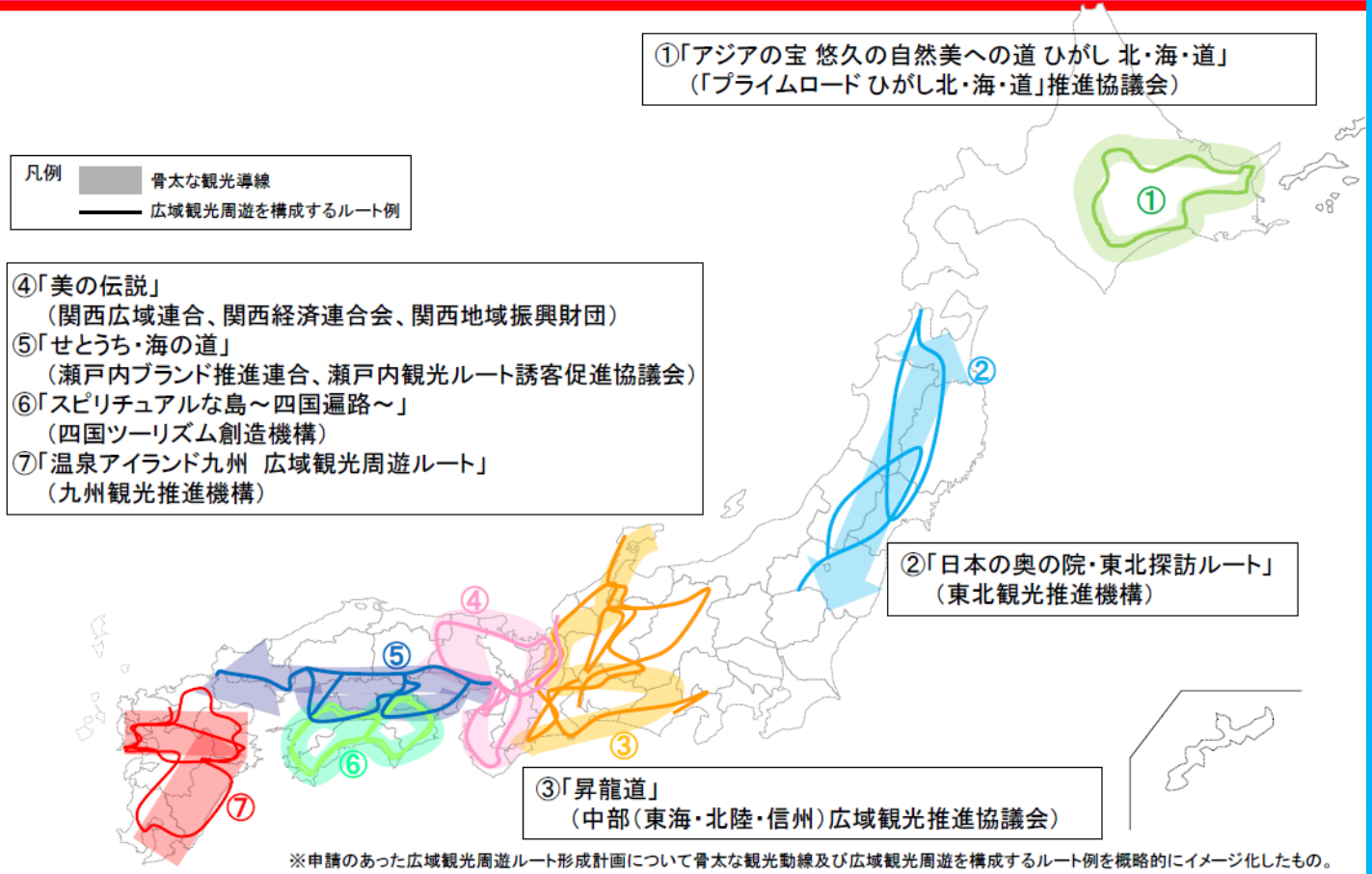
釧路市のあらし〜広域観光周遊ルート

平成27年、国土交通大臣認定の広域観光周遊ルート（訪日を強く動機づける骨太な「観光動線」を形成し、海外へ積極的に発信する第二のゴールデンルート）。

「アジアの宝 悠久の自然美への道ひがし北・海・道」は、世界に誇るミシュラングリーンガイドジャポンで三つ星として掲載された阿寒湖、摩周湖、知床を結ぶ「ひがし北海道3つ星街道」と「北海道ガーデン街道」などで自然美を堪能するルート。

広域観光周遊ルート形成計画(認定)位置図

別紙1  国土交通省 観光庁



釧路市のDMO

地域内の多様な連携によって「住んでよし訪れてよし」の観光地域づくりや、マーケティングに基づく戦略策定、マネジメント等の取組実績を活かした日本版DMOを形成。

具体的には、阿寒地区の「地域DMO」候補である阿寒観光協会まちづくり推進機構などの複数の地域DMOと、「地域連携DMO」候補の釧路観光コンベンション協会が有機的に連携し「観光地経営の視点を持った観光地域づくり」を推進。

釧路市の観光立国戦略



釧路市のDMO～地域DMO①

地域DMO：阿寒観光協会まちづくり推進機構

- ・観光まちづくり組織として、阿寒湖温泉地区で10年以上観光まちづくりに取り組む。
- ・地域連携DMO候補である釧路観光コンベンション協会とは5年以上の連携。
- ・平成27年4月より、あらたに入湯税の超過課税分を財源とする観光振興臨時基金を活用した観光地域づくりに取り組む。
- ・4月10日を提出期限とする日本版DMO候補法人の第3弾登録へ申請書提出予定。

釧路市のDMO地域DMO②+地域連携DMO

地域連携DMO：釧路観光コンベンション協会

- ・ 広大な面積を有する地域性から、市域を2つのエリアに区分。

釧路市街における地域DMOの役割を担いつつ、観光圏としての地域連携DMO候補として登録を予定。

- ・ 平成27年より「水のカムイ観光圏観光地域づくりプラットフォーム」としても活動。
- ・ 4月10日を提出期限とする日本版DMO候補法人の第3弾登録へ申請書提出予定。

釧路市のDMO～課題

地域・地域連携DMO共通課題

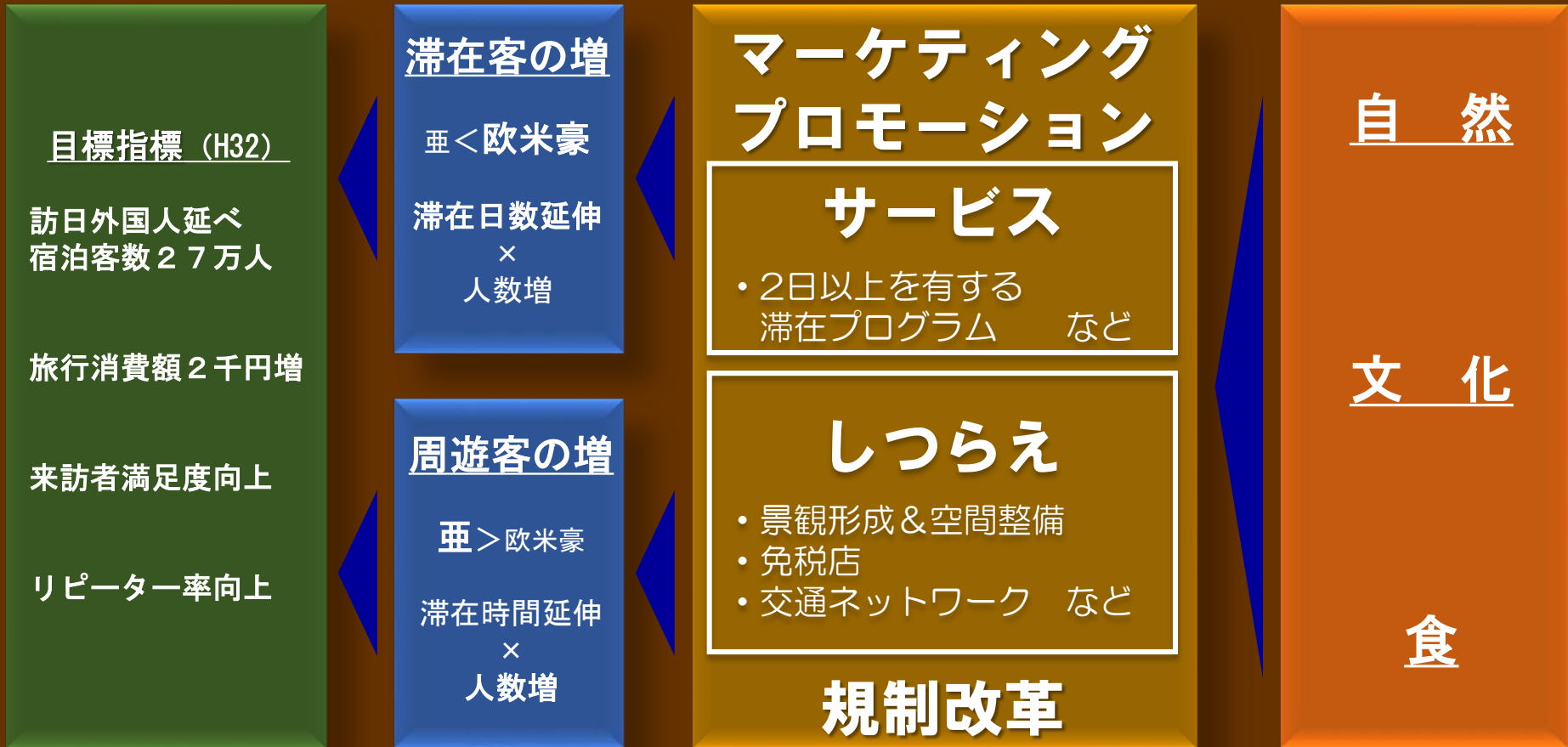
- ・通常のDMOの基準を充たすことは十分に可能であるが「観光立国ショーケースDMO」に相応しい機能等を充たすには人材やスキル等が十分とはいえない。

→地域における観光人材育成への
支援をお願いしたい

釧路市の規制改革要望

- 国立公園における「商業利用の自由度拡大」
- 消費税免税店制度における「一般物品と消耗品の統合」や「指定包装の中止」
- 自然体験ガイド事業者による自家用車送迎
- 貸切バス新運賃制度の弾力的な運用など

目標指標達成に向けた基本スキーム



2020年、日本版DMOのマーケティングに基づく戦略によって、ここだけにしか存在しない“自然”と“自然共生思想”との一体的体感空間でのプレミアムプログラムで、欧米圏セレブ市場の獲得に成功し、次なるフェーズであるセレブ達の口コミ効果などによるアジア圏富裕層獲得の取組みを開始させるなど、さらなる高みをめざしています。

釧路市の取組・支援要望①自然

「世界最高峰最先端のユニバーサル・ナショナルパーク」

世界からの旅行者が長期滞在する国立公園となるために

- ・ **「国立公園満喫プロジェクト」**（環境省）の対象となり、保護と利用促進が両立するモデル国立公園を目指す
- ・ 外国人にも障がい者にもやさしいハード&ソフト両面が完全ユニバーサルデザイン化された遊歩道や散策路、園地の整備
 - ※完全ユニバーサルデザイン化～バリアフリー化、多言語対応、最新式トイレなど
- ・ 世界一美しい散歩道「ミルフォード・トラック」と比肩する「世界最高峰の遊歩道」整備
 - ※世界最高峰の遊歩道～「ポッキー滝口遊歩道」や新たな遊歩道整備、国立公園横断ロングトレイル整備など
- ・ 世界のナショナルパークにふさわしい個性的なまちなみ景観と空間一体的整備など、多様なゲストに対応するしつらえの整備、アクティビティの充実
 - ※真の富裕層を対象としたラグジュアリー対応、外食機能や、多様なアクティビティ・サービスの提供機能と各種整備、保健・医療や温泉などのヘルスツーリズム機能、温泉街景観や歩道等の整備による外国人にも障がい者にも長期滞在を可能とする「しつらえ」の整備
- ・ 外国人にも障がい者にもやさしい生活空間整備
 - ※障がい者によるチャレンジショップなどハード&ソフト両面の整備等による多様な就労の受入環境整備によって、長期滞在機能整備・強化とともに空き店舗対策推進など
- ・ ユニバーサルデザインや最先端環境テクノロジー等のショーケース化
 - ※再生エネルギー活用や野生鳥獣保護のための無電柱化、電気自動車など最先端環境テクノロジー等の実証展示

釧路市の取組・支援要望①自然

「世界最高峰最先端のユニバーサル・ナショナルパーク」

イメージ



釧路市の取組・支援要望②文化

「世界唯一の自然と共生する歴史文化交流ゾーン」

世界からの旅行者が長期滞在する文化交流拠点となるために

・世界唯一の「アイヌアートミュージアム」の整備

※「国立アイヌアートミュージアム」を拠点として整備することにより、木彫や刺繍などのアイヌアート作品の収集をはじめ、外国人にも障がい者にもやさしい解説の導入、キュレーター等による文化発信やミュージアムガイドツアー催行、次世代アーティスト育成プログラムなどを展開。

※白老町の民族共生の象徴空間などとの広域連携によるアイヌ文化周遊ルート創設などカルチャー・ツーリズムを世界に向けて発信。

・世界唯一の「アイヌユーカラ劇」など舞台芸術作品の創造

※わが国唯一のアイヌ古式舞踊専用劇場「阿寒湖アイヌシアターイコロ」における外国人にも障がい者にもやさしい解説の導入や、ユーカラ劇等の新作制作、アイヌ古式舞踊の舞台芸術性強化、次世代の育成など

・北海道最大のアイヌコタン「阿寒湖アイヌコタン」における自然と共生する歴史文化交流のテーマパーク整備

※「阿寒湖アイヌコタン」「国立アイヌアートミュージアム」「阿寒湖アイヌシアターイコロ」を中核とする景観形成や園地化、アート作品の屋外展示などの歴史文化交流ゾーン整備を推進。

・オリンピック・パラリンピック文化プログラム「文化カプロジェクト（仮称）」の認定を受け、国内外へアイヌ文化を強かに発信

釧路市の取組・支援要望②文化

「世界唯一の自然と共生する歴史文化交流ゾーン」

イメージ



釧路市の取組・支援要望③食

世界に誇る食と食文化の宝庫＋美しい自然

= 「食と農の景勝地」 (農林水産省) にも立候補したい

世界からの旅行者が長期滞在するグルメタウンとなるために

- ・ 炉端焼き発祥の地・釧路ならではの「ROBATA」文化の発信

※水産都市くしろならではの炉端文化を外国人にやさしく伝えるとともに海外へ情報発信など

- ・ 日本唯一の稼働炭鉱「釧路コールマイン」の坑道で熟成させた地酒「海底力」

※わが国唯一の稼働炭鉱の海底坑道で貯蔵された地酒と、これにまつわる炭鉱の歴史文化を外国人にやさしく伝えるとともに海外へ情報発信など

- ・ 釧路発祥「勝手井」の発信

※水産都市くしろならではの旅行者おもてなし文化「勝手井」を外国人にやさしく伝えるとともに海外へ情報発信など

イメージ



釧路市の取組・支援要望④交通

「世界との懸け橋“陸・海・空”交通ネットワーク整備」

世界からの旅行者の玄関口を整えるために

・ たんちょう釧路空港の**民営化・バンドリング**参加へ

※ I L S カテゴリーⅡの運用も可能となる空港整備

※ L C C 誘致等による航空ネットワーク強化

※ 国際線ターミナル整備等の空港機能の強化、インセンティブ等の誘致施策の展開など

・ **バイオカート**の導入で、世界一速いパスポートコントロールを目指す

・ 釧路港の国際化対応～**クルーズ船寄港受入環境の充実強化**～

※ 大型旅客船（15万トン級）対応岸壁の施設整備など

・ **「地方創生回廊」**実現へ道東自動車道と地域高規格道路等の早期整備

※ 北海道新幹線札幌延伸の早期実現、空港民営化バンドリングでアクセスを高め、道東自動車道などの整備を徹底し、「地方創生回廊」の実現を目指す！

※ 道東自動車道釧路空港IC（仮称）の整備

※ 道路整備とともに、安心安全と野生鳥獣保護を目的とした無電柱化整備など

・ J R 車両整備更新等促進施策の整備拡充など

※ インバウンド利用率の高い J R における老朽化車両の整備更新や機能強化、新たな観光列車の導入等（特急、S L、ノロッコ）、拠点駅の国際化対応整備促進施策の新設・拡充等など

※ 車両内や、バスロケーションアプリサービス支援としてバス停における W i - F i 整備 など

釧路市の取組・支援要望⑤環境整備

「世界最高峰最先端のユニバーサル&

ストレスフリーモデルエリア整備」

世界からの旅行者が長期滞在する安心安全快適な観光地域となるために

・都市型観光地域モデル「釧路市街」エリア整備

※外国人にも障がい者にもやさしいハード&ソフト両面が完全ユニバーサルデザイン化

※さらに、最新式のトイレをはじめ、W i - F i 整備やサイン類の多言語対応、両替対応などストレスフリーのフル装備を行い、他のモデルとなるストレスフリーエリアを創出

※真の富裕層を対象としたラグジュアリー対応、外食機能や、多様なアクティビティ・サービスの提供機能と各種整備、保健・医療や温泉などのヘルスツーリズム機能、温泉街景観や歩道等の整備による外国人にも障がい者にも長期滞在を可能とする「しつらえ」の整備など

※外国発行のカードが使えるA T M整備

・温泉観光地型観光地域モデル「阿寒湖温泉」エリア整備

※都市型観光地域モデル「釧路市街」エリア整備と同様

・ユニバーサルデザインや最先端環境テクノロジー等のショーケース化

※ユニバーサルデザインや、再生エネルギー活用などの最先端環境テクノロジー、最新I C T等によるストレスフリー環境整備等の実証展示など

釧路市の取組・支援要望⑥施策創設等

「一元集約集中的な支援施策創設と省庁毎のワンストップ窓口の創設」


平成29年度以降の予算要求において、観光立国ショーケース向けのパッケージ化された一元集約集中的な施策の創設と、施策実施にあたっての省庁毎のワンストップ窓口の創設などをお願いしたい。

釧路市の取組・支援要望⑦位置づけ

「観光立国ショーケース目標指標の国家目標指標化」

観光立国ショーケース3選定市の目標指標を、わが国の観光立国戦略の目標指標に位置付けるなど、観光立国ショーケース3選定市を観光立国政策上において明確に位置づけいただきたい。

その上で、重厚かつ強力な施策推進をお願いしたい。



観光立国ショーケース釧路市の観光立国戦略
=了=

釧路川（釧路湿原国立公園）